

佐渡Kids生きもの調査隊の活動に参加しませんか！

「佐渡kids生きもの調査隊」は、島内の小学3年生から中学生を対象に、1年を通して米作りを体験しながら、田んぼと田んぼにすむ生きものと、人とのつながりについて学んでいます。

Kidsの米作りは、農薬や肥料を使わない「自然栽培」という農法で行い、種まき・田植え・草取り・稲刈りを自分たちの手で行います。収穫したお米は、収穫祭で炊いて食べたり、市の地産地消フェスタで販売も行います。



田んぼには生きものがいっぱい！

田んぼ作業が終わると、虫網とケースを持ち、田んぼやその周辺にいる生きものを探します。探した後は、見つけた生きもの名前を調べて観察します。観察した後は、「ありがとう」の気持ちを込めて元いた場所へ帰します。探す場所や季節によっていろいろな生きものに出会えます。



血を吸わないヒルもいる！

「田んぼでヒルに血を吸われた～」なんて話を聞くことがあると思いますが、血を吸わないヒルもいるって知っていましたか？Kidsの手についているヒルは、「ウマビル」という血を吸わない種類のヒルです。種類や特徴を調べて生きものに詳しくなるとうような遊びもできるようになりますよ。



初めて田んぼアートに挑戦！

5月13日（土）、コープにいがたの子どもたちと、佐渡Kids生きもの調査隊などで田植え交流会を行いました。毎年コープにいがたさんと田植え交流会を行っていますが、今年は一味違います。

朱鷺と暮らす郷認証米作付10作目を記念して新穂青木の田んぼで、田んぼアートを行いました。モチーフはもちろん「トキ」！あいにくの雨天での開催となりましたが、トキの形や朱鷺と暮らす郷の文字を作るために、赤、白、黒、緑に色づく苗を1本1本、丁寧に植えました。

見ごろは7月から8月頃になります。大佐渡山脈に向けて羽ばたくトキが見事に現れるかどうか、皆さん、ぜひ期待してください。



隊員募集中

佐渡Kids生きもの調査隊の隊員を募集しています。

お気軽にお問い合わせください。

なお、定員になり次第、募集は締め切ります。

Kidsの活動は、佐渡Kids生きもの調査隊フェイスブックページにて公開中です。



お問い合わせ 市役所産業観光部農業政策課 里山振興係 ☎63-5117